

地下防水

ハynesシート



昭石化工株式会社

地下防水の重要性

■都市機能の土台を支えるハynes地下防水

都市の機能は、地下鉄、共同溝、地下街、地下道、立体交差などに見られるように、その発展はめざましくより一層、重要性が増してきています。

地下構造物の防水技術もその環境に対応できるよう、防水、遮水性能はむろんのこと劣化防止、耐久性、

さらには施工性、経済性、安全性など、材料面とあわせて厳しい条件が求められています。

昭石化工の土木防水は、この分野での多様な条件を克服し、数々の実績を重ねております。



■用途：共同溝、地下道、地下駐車場、地下街、地下鉄、その他■



前列左より ハイネスシートW32 (0.5m×10m) ハイネスゾールAE ハイネスゾール土木 ハイネスシール ハイネスシール
後列左より ハイネスシートW32 (1m×10m) ハイネスシートSS32 (1m×10m)

ハynes

●改質アスファルト常温粘着工法

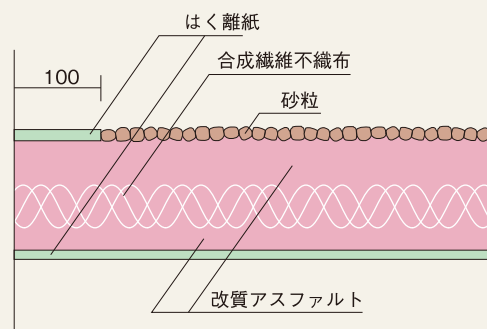
ハynesシートSS32

特殊合成繊維不織布を基材とし、粘性の高い改質アスファルトを被覆、表面に鉱物質粒子を密着させ、裏面には粘着層を設けた常温粘着工法に用いる砂付改質アスファルトシートです。

●寸法

厚さ3.2mm 幅1m×長さ10m

ハynesシートSS32



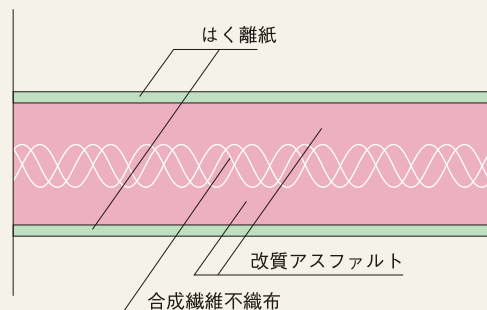
ハynesシートW32

合成繊維不織布を基材とし、改質アスファルトを被覆、表裏面に粘着層を設けた改質アスファルトシートです。

●寸法

厚さ3.2mm 幅1m×長さ10m
幅500mm×長さ10m

ハynesシートW32



■副資材

品 名	成 分	荷 姿	適 用
ハynesゾール土木	溶剤系プライマー	18L/缶	下地処理用
ハynesゾールAE	アクリルエマルション系プライマー	18L/缶	下地処理用
防水プロテクター	ポリエチレン	1m×75m/巻	防水層保護材
ハynesシール	ゴムアスファルトシール材	330cc・22kg/缶	防水末端処理材
ハynesボード	アスファルト成型板	1m×1m×10mm	保護板

内防水式外防水工法（先やり工法）

■仕様例

施工箇所 \ 工程	1	2	3
底部・頂部	アスファルトプライマー	ハynesシートSS32	—————
側部	ハynesボード(釘打ち)	アスファルトプライマー	ハynesシートSS32

※コーナー部はハynesシートW32の増張りとなります。 ※アスファルトプライマーは必要に応じて水性プライマーに置き換えることができます。

施工時の注意事項

- 底部、頂部のコンクリートは突起のないように平滑に仕上げる。
- 均しコンクリート打設後は地下水、雨水の流入防止に配慮する。
- 側部ハynesボードの取り付けは不陸のないように仕上げる。
- 保護材またはコンクリートの打設時、防水層に損傷を与えないこと。

■施工要領

側部防水

1. ハynesボードの釘止め

2. アスファルトプライマーの塗布

3. 底部コーナー部の増張り

ハynesシート W32 (500mm) を底部・側部へ 250mm ずつ張り分ける。

4. 側部・頂部コーナー部の増張り

ハynesシート W32 (500mm) を頂部・側部へ 250mm ずつ張り分ける。
ただし、上半分 (250mm) ははく離紙を頂部施工時まで残して仮止めする。

5. ハynesシート SS32 の張り付け

シートの重ね幅は長手、幅方向とも 100mm とし、状況によりバーナーであぶりながら圧着する。



底部防水

1. 下地突起物の除去、清掃

2. アスファルトプライマーの塗布

3. ハynesシートSS32の張り付け

シートの重ね幅は長手、幅方向とも 100mm とし、状況によりバーナーであぶりながら圧着する。



頂部防水

1. 下地突起物の除去、清掃

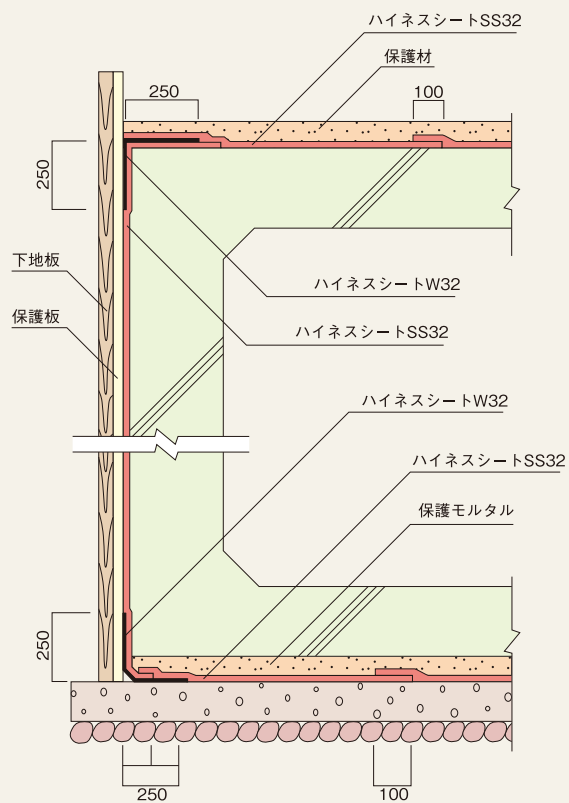
2. アスファルトプライマーの塗布

3. ハynesシート SS32 の張り付け

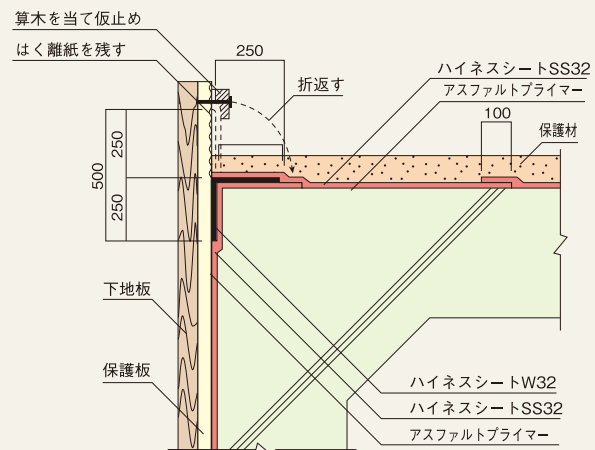
側部施工時に残しておいた増張りハynesシート W32 (250mm) を頂部へ折り返して張り付けたのち、ハynesシート SS32 を張り付ける。
ただし、シートの重ね幅は長手、幅方向とも 100mm とし、状況によりバーナーであぶりながら圧着する。



■内防水式外防水工法



■頂部施工納まり図



人工地盤



地下構造物

外防水工法（後やり工法）

■仕様例

施工箇所 \ 工程	1	2	3
底部・頂部	アスファルトプライマー	ハynesシートSS32	—————
側部	アスファルトプライマー	ハynesシートSS32	防水プロテクター

※コーナー部はハynesシートW32の増張りとなります。※アスファルトプライマーは必要に応じて水性プライマーに置き換えることができます。

施工時の注意事項

- 余堀の間隔は最低80cm以上確保する。
- 作業用足場の間隔は安全性、作業性を考慮して設置する。
- 防水施工後埋戻しは防水層に損傷を与えないように十分注意する。また、土圧による防水層のずれ落ちのないように注意する。

■施工要領

側部防水

1.下地突起物の除去、清掃

2.アスファルトプライマーの塗布

3.底部コーナー部の増張り

ハynesシートW32(500mm)を底部へ250mm張り付け、側部は立ち上がりの型枠板上で仮止めし、型枠側のはく離紙はそのまま残す。

4.ハynesシートSS32の張り付け

シートの重ね幅巾は長手、幅方向とも100mmとし、状況によりバーナーであぶりながら圧着する。



底部防水

1.アスファルトプライマーの塗布

2.側部・頂部コーナー部の増張り

ハynesシートW32(500mm)を頂部・側部へ250mmずつ張り分ける。ただし、頂部に張り付けた表面のはく離紙は残しておく。

3.ハynesシートSS32の張り付け

シートの重ね幅は長手、幅方向とも100mmとし、状況によりバーナーであぶりながら圧着する。

4.防水プロテクター（保護材）の張り付け



頂部防水

1.下地突起物の除去、清掃

2.アスファルトプライマーの塗布

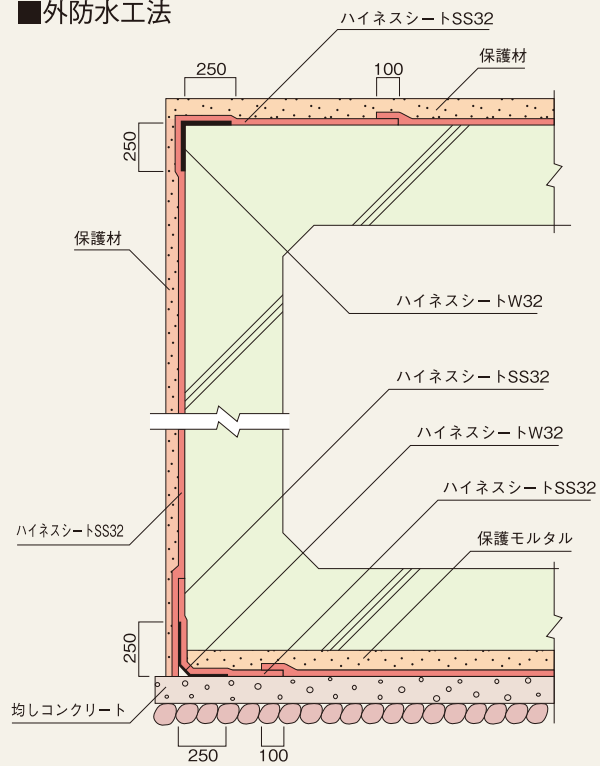
3.ハynesシートSS32の張り付け

側部施工時に残しておいた増張りハynesシートW32(250mm)の表面のはく離紙をはがし頂部に張り付けたのち、ハynesシートSS32を張り付ける。ただし、シートの重ね幅は長手、幅方向とも100mmとし、状況によりバーナーであぶりながら圧着する。

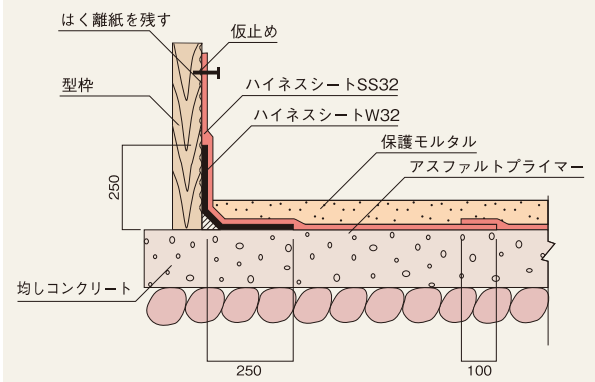
4.防水プロテクター（保護材）の張り付け



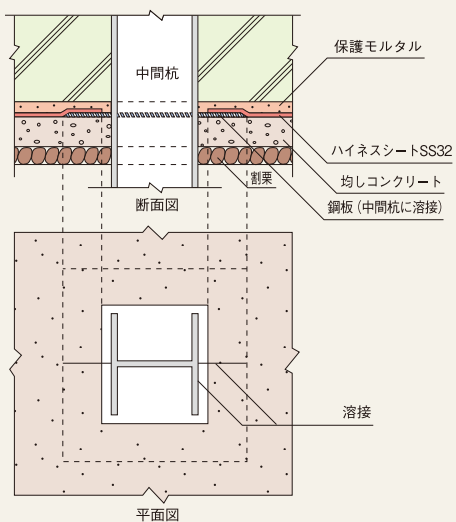
■外防水工法



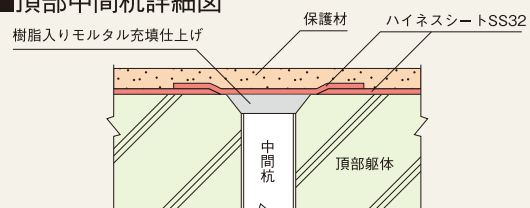
■底部施工納まり図



■底部中間杭詳細図



■頂部中間杭詳細図



地下駐車場



共同溝



昭石化工株式会社

<http://www.shosekikako.co.jp/>

■ 本社

〒135-8074 東京都港区台場2-3-2 台場フロンティアビル11階
TEL.03-5531-7063 FAX.03-5531-6811

■ 仙台オフィス

〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1-22-2 高保吾番館201
TEL.022-771-1040 FAX.022-218-9209

■ 首都圏オフィス

〒135-8074 東京都港区台場2-3-2 台場フロンティアビル11階
TEL.03-5531-7066 FAX.03-5531-6814

■ 中部オフィス

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内1-17-19 キリックス丸の内ビル
TEL.052-231-6568 FAX.052-231-6583

■ 近畿オフィス

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-3-20 ANNEX GIZA601
TEL.06-6541-9016 FAX.06-6543-6195

■ 広島オフィス

〒732-0045 広島県広島市東区曙4-4-8 曙センタービル
TEL.082-261-2657 FAX.082-261-2713

■ 福岡オフィス

〒812-0029 福岡県福岡市博多区古門戸町9-12 古門戸ミツヤマビル
TEL.092-291-0008 FAX.092-291-0044

■ 四日市工場

〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 昭和四日市石油株式会社
TEL.059-347-5719 FAX.059-346-2324